

# 西南風

## オススメ

近頃、本校は校外からいい刺激をいただいています。今号では一つ目の刺激、教育実習について書きます。熊本大学三年生の三人を、十月二十一日から二週間受け入れていました。毎年、多いときには二回受け入れていきます。以下は、実習生からの感謝の文章です。(原文ママ)

二週間ありがとうございました。この実習での一番の思い出は、毎日色々な人が遊びに誘ってくれたことです。二年四組だけでなく、他クラス、他学年の人も遊ぶことができ、みんなが楽しそうにしている姿が印象的でした。また、二年生とは一緒に町探検をしたり、実際に授業をさせていただいたり、多くの時間を共に過ごすことができました。町探検では、どのクラスの人も真剣にメモをとっている姿が印象に残っています。私がさせていた授業では、「一生懸命話を聞いてたくさん反応してくれました。授業後に、「先生の授業楽しかった」と笑顔で伝えてくれた人たちがいて、私にとって忘れられない授業になりました。他学年の人も出会ったときに挨拶をしてくれたり、話しかけてくれたりと、すごく温かい学校でした。この学校で過ごした二週間は、児童のみなさんや先生方など多くの人の優しさに触れ、私にとって大切な思い出になりました。本当にありがとうございました。(角田真悠)

二週間ありがとうございました。私がこの二週間で最も心に残ったことは、西合志南小学校のみんなとの会話です。私は三年四組配当で、クラスのみなが実習初日からとても元気いっぱい話しかけてきてくれたことも嬉しかったです。また、最初は緊張して、話しかけてこなかった子も、最後には笑顔で話しかけてきてくれて、楽しく会話ができました。私に話しかけて来てくれたのは、三年四組のみならず、外国語の授業でお世話になった三年生の他のクラスのみならず、授業参観でお世話になった他の学年のみんなもいました。三年四組のみんなと比べて、あまり多くの時間を一緒に過ごすことができなかったにも関わらず、「給食一緒に食べよう」と先生との質問コーナーを「したい」と積極的に話しかけてきてくれて、とてもありがたかったです。西合志南小学校のみんなのおかげで、とても楽しい二週間の教育実習となりました。本当にありがとうございました。(中田賢大)

今回の教育実習で最も心に残ったことは、六年一組の子どもたちと過ごした日々です。ドキドキして初日を迎えた私をあたたかく受け入れてくれ、温かい雰囲気です。さよならを告げて送ってくれて、本当に授業、休み時間、全ての時間で六年一組のあたたかさを感じる事ができました。授業ではたくさん考え、話し合い、伝え合ってくれました。発表するときも、「はい！はい！」とたくさん手を挙げてくれて、「誰にしようかな？」と迷うほどでした。このように前向きに授業を作り上げていくてくれたおかげで、あつという間の「楽しい！」と感じることができ、さまざまなことをしました。休み時間、カードゲームをしたり、鬼ごっこをしたり、さまたまなことをしましたが、そのどれもが心に残っています。「先生これ描いたよ」や「作ったからあげる」と、やさしさにたくさん触れさせてくれた西合志南小学校の子どもたちに本当に感謝します。二週間、ありがとうございました。(三村蘭丸)

初々しさにあふれています。それぞれが貴重な体験をしたようです。子どもとの触れ合いほど貴重な体験はありません。私も小一と中三という両極端の学年で教育実習を経験しましたが、子どもとの日々の関わりや、私の授業の時に頑張ってくれる姿は小一も中三も同じでした。

小学校の教育実習は五週間でした。大学の附属小学校に行きました。附属の子どもは毎年大勢の教育実習生と出会うので慣れている部分も大きいですが、一年生にとっては初めての教育実習生です。休み時間は常に一緒に遊び、お話ししました。子どもたちも一生懸命に授業を受けてくれました。やっぱり先生っていいなあと思えました。そして、それと同じくらい学んだのは、仕事の厳しさと組織の動きでした。子どもが帰った後は、思いつく限りの授業準備をやりました。互いに仲間の授業作りをいっしょに考え、教材づくりを手伝いました。だいたい毎日帰宅するのは午後十一時過ぎで、日を跨ぐことも少なくありませんでした。附属の先生方も最後まで付き合ってくださいさるのです。



自分の準備が終わったとしても帰れるはずありません。授業にかける情熱と、準備の妥協のなさを肌で感じました。

中学校の教育実習は荒れた時期の母校でした。やんちゃな生徒が何人もいて、その子らが授業中スタスタと出て行く状況でした。しかし、最後の授業では誰も出て行くことなく国語の授業を受け、発表までしてくれました。今日は最後まで受けてくれたのと授業後に声をかけたら、「いやあ、先生の最後の授業だ」といって、先生の最後の授業の頭をかきながら言いました。その姿を見て、もう教員しかないと強く思いました。

今回の実習生の三人中一人が教員になる決心をしたと言っていました。社会的にブラックと言われる負の状況が今の教職を取り巻いているとしても、子どもがいる限りこの仕事の魅力が色褪せることはありません。人に勧められない仕事だと言う人は増えていますが、私はオススメします。